



## 牧っ子発表会 1月25日(日)



### 体育館がコンサートホールに！

先日の「牧っ子発表会」には、多くの保護者の皆様にご来校いただき、誠にありがとうございました。1年生から6年生まで、全ての学年が心をひとつにして奏でた音色やダンス、合奏は、体育館いっぱいになり、聴く人の胸を温かく満たしてくれました。

この日に向けて、子ども達は休み時間や放課後にも自主的に練習を重ね、仲間と励まし合いながら音を合わせてきました。本番では、その努力が見事に実を結び、どの子の表情も自信に満ち、キラキラと輝いていました。

音楽を通して学んだ「協力することの大切さ」や「やり遂げる喜び」は、これからの学校生活にも大きな力となることでしょう。子ども達の成長を、これからも温かく見守っていただければ幸いです。

## 令和8年度 チーム担任制 導入

次年度からの「チーム担任制」導入について  
令和8年2月17日(火)  
16:00~16:40

**本日の流れ**

1 導入の背景	16:00~16:05
2 チーム担任制とは	16:05~16:15
3 導入の目的	16:15~16:20
4 他校の視察(岩倉北小学校)	16:20~16:30
5 本校の運用モデル	16:30~16:35
6 Q&A(事前アンケートより)	16:35~16:40
7 まとめ	16:40

牧港小学校 体育館

**子どもの多様化**  
学級担任一人、学級の子供の多様性の包摂

- 多様な個性や特性を有する子供を理解
- 多様性を包摂
- 一人一人の意欲を高め
- 可能性を顕明させる

責任をもつことができるのか

全教科の授業 生徒指導 保護者対応  
学級担任の責任

**2 チーム担任制とは**

**チーム担任**

- ①全教職員で全児童を担う仕組み
- ・複数の手で多様な関わり
- ②「誰のクラスをつくらぬし」
- ・互いに、互学互恵を促しあいの学校へ
- ③学級の垣根をなくす
- ・陸揚の学級をつくりなくす
- ・人間関係の距離感をなくす

互いの関係性をつくる

**導入の目的② 子どもの学びを保証**

多面的な理解や多様な関わり

互いの関係性をつくる

牧港小学校では、次年度より「チーム担任制」を導入いたします。これまで学校だよりにおいても本取り組みについて触れ、導入に向けた状況をお知らせしてまいりました。

また、兵庫教育大学教職大学院(学校経営コース)の教授陣とも連携し、全国的なチーム担任制の研究・実践から得られた示唆を踏まえながら、準備を進めております。

「チーム担任制」は、児童一人ひとりにより丁寧に向き合い、教員の専門性を生かしながら、学級経営と授業の質を高めることを目的とした取り組みです。あわせて、本校のチーム担任制には次のような目的があります。

- ・教員不足問題への対応として、教職員が協働することで指導力と組織力を高め、学級間の指導格差を解消すること。
  - ・多様な教職員が児童と関わることで、子どもの変化に気づく機会を増やし、児童の多様な能力をより伸ばしていくこと。
- 本校では校内に「チーム担任制プロジェクトチーム」を設置し、文献調査や校内協議を重ねてまいりました。また、先日、京都市立岩倉北小学校を視察し、チーム担任制の先進的な実践から多くの学びを得ることができました。特に、複数の教員が協力して児童を支える仕組みや、保護者の皆様との連携方法など、本校の導入に向けて大変参考となる内容でした。

つきましては、保護者の皆様にご説明し、ご理解を深めていただくため、下記のとおり説明会を開催いたします。

1日時 令和8年2月17日(火) 16時~16時40分(小学校入学説明会の後)

2場所 牧港小学校体育館

\*報告会の様子等については、後日、お知らせします。

1月21日公文配付済みです

## 3年生 糸挽き出前講座 1月28日(水)



### うわ〜すごい！

3年生が総合の学習で蚕の糸挽き体験を行いました。初めて触れる繭に「ふわふわしてる」「本当に糸が出てきた」と目を輝かせ、糸が細く長く続く様子に驚きの声が上がりました。昔の人々の工夫に思いを寄せながら、命の営みとものづくりの尊さに気付く貴重な時間となりました。学びへの好奇心がさらに広がっていくことを期待しています。

## 赤い羽根募金 贈呈式 1月29日(木)



### 困っている人の力になりたい！

計画委員会を中心となって赤い羽根募金に取り組み、全校児童の温かい気持ちが集まりました。贈呈式では、代表児童が「困っている人の力になりたい」と堂々と想いを伝え、受け取った社会福祉協議会の方からも感謝の言葉をいただきました。子どもたちの優しさと行動力が光る、心温まる時間となりました。